

北海道算数数学教育会小学校部会会報

臨時号

54・9・27

北海道算数数学教育会

小学校部会発行

さんすう

北海道算数数学教育会小学校部会

入会のお誘い

1, 本会の性格となりたち

私ども北海道算数数学教育会は、戦前より活発な研究活動を進めてまいりました。

北海道数学会（主として旧制中学・大学の先生で構成）と、北海道算数教育連盟（主として小・中学校の先生で構成）が、戦後一体となり誕生した研究団体であります。

初代会長 河口商次先生（北大名誉教授）のもとに、小・中・高の教師が一体となり、算数数学教育の質的発展と互いの数学的資質の向上願って集り研究交流の会であり、日本数学教育学会の賛助支部でもあります。

本会は、数多くの諸先輩の永年の御尽力により、活動はますます活発となり、組織も拡大され、小学校部会では、昭和53年第33回札幌大会から「会員制」をとり入れ、日常実践の交流は全道各地にその輪を広げるまでになりました。

今後は、更に日常実践の交流の輪を広げるためにも、全道各地の先生方が会員となられ、北海道算数数学の発展に寄与されますことを願い入会をお誘い致します。

2, 本会の活動状況

本会は、小・中・高が夫々独自の研究活動を進めながら、算数数学教育振興という立場から小・中・高一貫性の教育の問題という面でも広く研究情報の交流を進めています。

年1回（9月）開催されます全道大会は、本年で第34回大会と回を重ねています。

特に、この大会は、開催地を札幌と各地とを交互に決めて開催されます。また、大会では、「実践成果の発表と討議を行なうことにより、全道的に算数数学の研究意欲を高め、かつ算数数学教育の充実を推進する」という趣旨のもとに、全道各地より多数の先生方の参加をいただき、授業の実際や研究発表・講演などで、その交流を深めてまいりました。

小学校部会では、この大会のほかにも、2月にも研究大会をもち、本年で10回を数えるまでになりました。

3, 入会のお誘い

会員制をとって、本年は2年目。皆様の深いご理解と熱意により、現在会員数は161名となっております。日常実践の交流や算数数学教育の今日的課題及びその研究視点等を主たる内容とした会報「さんすう」も、第5号を発行することもでき、ますます実践交流が盛んになりつつあります。

また、研究を深める組織も確立（会則参照）しました。

多くの方に会員となっていただき、日常実践研究活動をより一層深めることを念願し、入会のお誘いを申し上げます。

北海道算数数学教育会小学校部会会則

1, 名称と目的

本会は、北海道算数数学教育会小学校部会といひ、本道小学校算数教育の振興をもって目的とする。

2, 事業

本会は、目的を達成するために、つぎの事業を行う。

- (1) 研究会を年1回以上開催
- (2) 本道の算数教育振興のための必要な調査研究
- (3) 機関紙の発行
- (4) 講習会・講演会の開催
- (5) その他、本会の目的達成に必要と認められる事業

3, 会員

正会員……本道小学校、その他これに準ずる学校の教職員

賛助会員……本会の目的に賛同するもの

4, 組織

本部……本会の本部は札幌におく

支部……本道各地に支部をおき、会員は原則としてこれに所属する

5, 研究組織

(1) 学年部会

- ① 全会員を学年別のブロックにわけて研究活動を進める
 - ・学年テーマにもとづいて研究活動を進める
 - ・研究大会にむけて、予備授業・指導案等の検討をする
 - ・日常の研究活動を交流し、明日への実践に生かす
- ② 各学年部会にチーフを置き、リーダーシップをとる
- ③ チームは、4月に結成し3月で解散する

(2) 専門部会

- ① 領域別・課題別の専門部会を設置する
 - ・領域別部会（数と計算，量と測定，
図形，数量関係）
 - ・教材開発部会

・授業研究部会

・評価部会

- ② 事務局の指導のもとに、3～4人のメンバーで核をつくり、広く全会員によびかける
 - ③ 2～3年計画のもとで研究する
 - ④ 具体的なテーマは、メンバーで検討し決定する
 - ⑤ 研究成果は、広く会員に公開し批止をあおぐ。また、日数教大会や会報等に発表する
- #### (3) 研究部委員会
- ① 事務局次長（研究部担当）をチーフとし、学年部会・専門部会の各部長によって構成する
 - ② 本会の研究主題の具体化、研究計画・研究方法などについて検討する
 - ③ 各部の研究推進の進行状況や内容等について交流し検討する
- #### (4) 広報委員会
- ① 事務局の調査情報部担当がチーフとなり、各学年部会の代表者で構成する
 - ② 会員相互の研究交流にあたる
 - ③ 「さんすう」「北海道算数」を発行する

6, 構成及び任務

部会長…1名…本会を代表する

副部会長…6名…部会長を補佐する

会計監査…2名…会計の監査をする

代議員…若干名…部会を代表し代議員会に出席する

常任幹事…若干名…本会の運営にあたることに、北数教の常任幹事会に出席する

事務局員…若干名…事務局の運営にあたる

顧問…若干名…会の重要な問題について意見を述べる

7, 選任

正・副部会長及び会計監査・代議員は総会で選任する

常任幹事及び事務局員は部会長の委嘱による

顧問は総会において委嘱する

8, 任期

役員は任期は1カ年とする。但し再任は妨げない

9, 会議

総会…研究大会の折に開催し、部会の組織及び運営について協議する
常任幹事会…正副部会長及び常任幹事をもって構成し、会の事業を執行する

10, 会計

本会の会計は、会費・事業収入及び寄附金により執行する
会費は、正会員・賛助会員とも年額1000円とする。

11, 事務局

事務局長、事務局次長は、常任幹事より部会長が委嘱する

事務局は事務局長在勤の学校におく

事務局に次の5部をおく

- ・庶務，会計，研究，調査情報，組織

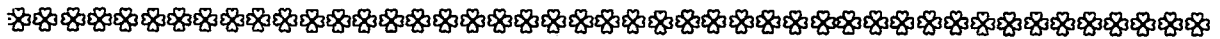
12, 年度

本会の事業及び会計年度は、5月に始まり翌年4月に終わる

13, 会則の改廃

本会則の改廃は総会の決議による。

以上



[入会申込方法]

- (1) 下記「会員カード」にご記入下さい。
- (2) 大会会場受付に、現金1000円を添えてお出し下さい。
- (3) 郵便振替の場合は、小樽15527，北海道算数数学教育会小学校部会（加入者負担）宛です。

[継続加入=会員用]

[新規加入]

会 員 カ ー ド

ふりがな 氏 名			職 名	校 長
				教 頭
勤 務 先	学 校 名			
	住 所	〒 ()	市外局番 ()	番
通 信 欄	<input type="checkbox"/> 専門部会所属希望 () 部会)			